



Title	大阪大学人間科学部紀要 第11巻 裏表紙
Author(s)	
Citation	大阪大学人間科学部紀要. 1985, 11
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/22052">https://hdl.handle.net/11094/22052</a>
rights	
Note	

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

## 執筆者紹介

菅野 盾樹	人間科学部助教授	(人間学講座)
矢野 智司	〃 助手	(人間形成論講座)
中島 義明	〃 助教授	(行動学講座)
嶋田 博行	〃 助手	(行動学講座)
三浦 利章	〃 助手	(産業行動学講座)
米谷 淳	〃 助手	(比較行動論講座)
下河内 稔	〃 教授	(行動生理学講座)
志村 剛	〃 助手	(行動生理学講座)
杉田 くるみ	〃 助手	(理論社会学・社会学説史講座)
菊池 城司	〃 助教授	(教育社会学講座)
山本 慶裕	〃 助手	(社会教育論講座)
池田 寛	〃 講師	(教育計画論講座)

## 編集後記

人間科学部紀要第11巻の上梓を機に、これまで機会を逸していた本学部退官教授の業績一覧を一括して本巻に掲載することになった。本学部の研究・教育に関する体制基盤を構築された諸先輩の貴重なメモリアルを刻銘し、学会での碩学の顕彰を意とするものである。偶然は重なるもので、本紀要は第11巻、論文数は11編、既退官教授も11名を数えた。まさに11オンパレードである。

大小の月を記銘するのに“西向くさむらい”という言葉がある。11は士に通じ、西向くとは東に背を向けることである。本巻における11の重なりは、たまさかの偶然ではなく、気骨ある西向く士たるべしとの天の啓示と小子には思えるので、本学部の学風が権威におもねることなく、これを契機に人間科学を美しく開花させるバネになることを期待したい。切問・近思のこの論集の編集作業を終えるに際し、これにかかわった諸氏に感謝の意を表する次第である。

### 紀要編集委員

○下河内 稔 梶田叡一

吉田光雄 平野正久

田中清助

(○印委員長)

昭和60年3月15日 印刷

昭和60年3月25日 発行

### 大阪大学 人間科学部紀要 第11巻

編集・発行 大阪大学人間科学部

〒565 吹田市山田丘1-2

TEL 06 (877) 5111 (大代表)

印 刷 大阪市福島区玉川3丁目6番4号

阪東印刷紙器工業所

# BULLETIN

VOL. 11

1985

## CONTENTS

Remarks on Sperber's <i>Apparently Irrational Beliefs</i>	Tateki Sugeno (1)
A Study on F. Fröbel's Thought of the Meaning of Children for Men	Satoji Yano (19)
An Analysis of the Introspection Reported by a Subject Wearing Up-Down Inverting Spectacles	Yoshiaki Nakajima (39)
The Stroop Effect: the Approaches of Differential Psychology and Cognitive Psychology	Hiroyuki Shimada (53)
Effect of Familiarity and Skill on Object Apprehension —In a Tachistoscopic Recognition	Toshiaki Miura (83)
Task and an Assembly Task—	
On Spatio-Temporal Size Relations as the Basis of the Uznadze Effects	Kiyoshi Maiya (119)
Masculine Copulatory Behavior and the Medial Preoptic Area	T. Shimura and M. Shimokochi (143)
Le Groupe du Travail et ses Représentations —Le Cas des Ouvriers dans une Entreprise de Fabrication d'Appareils Électriques—	Kurumi Sugita (173)
The Changing Degrees of Inequality of Access to Higher Education	Jyoji Kikuchi (195)
Consideration in Accessibility of Public Library System	Yoshihiro Yamamoto (217)
Educational Attainment of <i>Buraku</i> Youth and its Cultural Background —Ethnography of a Rural <i>Buraku</i> Community and Life Style of Youth—	Hiroshi Ikeda (247)

Published

by

THE FACULTY OF HUMAN SCIENCES  
OSAKA UNIVERSITY